

# 熱海土石流20人不明



発行所 秋田魁新報社  
〒010-8601  
秋田市山王臨海町1番1号  
©秋田魁新報社 2021年

## 号外

購読申し込み

0120-13-1231

電子版

www.sakigake.jp

モバイル

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報朝刊」「秋田魁新報電子版」「さきがけMOBILE」をご覧ください。

## 東海関東豪雨、家屋流失も

活発な梅雨前線の影響で3日は東海や関東甲信を中心に非常に激しい雨が降った。静岡県熱海市伊豆山付近では大規模な土石流が発生し、住民20人程度の安否が分からなくなった。多数の家屋が流されたとの情報もあり、消防が救助活動を始めた。沼津市では黄瀬川



熱海市で土石流発生

沿いの住宅1戸が流された。住民は無事だった。市内の黄瀬川大橋が折れ曲がったことも確認された。神奈川県逗子市では自動車専用道「横浜横須賀道路」で車1台が土砂崩れに巻き込まれ、男性が救助された。意識はあるという。

神奈川県平塚市では複数の河川で水位が上昇し、市は改正災害対策基本法に基づく最高ランクの避難情報「緊急安全確保」を全国で初めて発令した。気象庁によると、72時間降水量は神奈川県箱根町で7月に降る雨量の平年値の2倍に迫る790ミリに達し

たほか、静岡県御殿場市でも550ミリを超えた。土砂災害警戒情報を出した自治体は茨城、千葉、神奈川、山梨、静岡、愛知、滋賀、奈良の各県、京都府に及んだ。

気象庁によると、太平洋側にある梅雨前線が4日にかけて日本海まで北上し、前線上に発生する低気圧が日本海を東北東へ進む見込み。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となるため、4日から5日にかけては、西日本や東日本の日本海側を中心に大雨となる所がある。